

第3回 リウマチ包括ケア研究会 WEB配信

謹啓 先生におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
この度、第3回リウマチ包括ケア研究会において下記の通り、セミナーを開催致します。
つきましては、ご多忙中の事とは存じますが、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

- 日時： 令和2年9月5日（土） 15：50～18：20
- 場所： 横浜、大阪、松本、3会場からWEB配信
- 参加費：無料

----- 《プログラム》 -----

テーマ「リウマチ包括ケアにとって必要なリハビリと出来ること」

座長：聖隷横浜病院 リウマチ・膠原病センター長 山田 秀裕 先生

1. 今回の主旨（研究会の進捗状況含む） 16：00～16：10（10分）
聖隷横浜病院 リウマチ・膠原病センター長 山田 秀裕 先生
 2. 特別講演Ⅰ 16：10～17：10（60分）
『関節リウマチ患者の腸内細菌叢の特徴～メタゲノムワイド関連解析～』
大阪大学大学院医学系研究科 遺伝統計学 教授 岡田 随象 先生
～ 休 憩 17:10～17:15 ～
～製剤紹介 17:15～17:20～ 『インフリキシマブBS点滴静注用100mg「CTH」について』
東和薬品担当者
 3. 特別講演Ⅱ 17：20～18：20（60分）
『「SARAH」プログラム導入の現状と課題について』
丸の内病院 リハビリテーション部 作業療法士 田口 真哉 先生
丸の内病院 リウマチ科 部長 山崎 秀 先生
- 閉会の挨拶 18：20～18：30（10分）
聖隷横浜病院 リウマチ・膠原病センター長 山田 秀裕 先生

当日はご参加いただいた確認のため、施設名、氏名のご記帳をお願い申し上げます。ご提供いただきました個人情報、講演会のご出席の確認と連絡のために使用致します。

共催：リウマチ包括ケア研究会／東和薬品株式会社